

教科	科目	単位数
総合的な探究の時間	キャリア	2単位
【指導目標】 自己分析や進路調査を通して、自らのこれまでの歩みと将来の目標を明確にし、志望先に対して意欲や適性を論理的かつ効果的に第三者へ伝える「志望理由書」および「自己PR文」を完成できる資質・能力を育成することを目指す。		
【知識・技能】 ・志望理由書や自己PR文の役割と書く際に押さえるべき基本構成（4つのポイントなど）を理解している。 ・自己分析の手法を身につけ、自らの長所や経験を言語化できるとともに、適切な文章表記や構成の技法を身につけている。		
【思考・判断・表現】 ・自己の経験を深く掘り下げて将来の目標とのつながりを論理的に整理し、志望先の特徴と自分自身をどのようにマッチさせるかを的確に判断している。 ・読み手（志望先）を意識し、自分の思いやこれまでの過程、将来の抱負を、説得力のある構成と明確な文章で表現している。		
【主体的に学習に取り組む態度】 自らの進路実現に向けて主体的に自己と向き合い、ワーク（演習）や振り返り学習を通して、より質の高い文章を仕上げようと粘り強く取り組もうとしている。		
履修条件	高校2年次以降に履修すること	
スクーリング	2時間（前期1時間、後期1時間）	2時間とも要出席
レポート	年間6枚（前期3枚、後期3枚提出）	全て提出
試験	2回実施する（前期末、後期末）	30点以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社で作成	必要に応じて視聴
評価	試験50%、レポート40%、スクーリング態度10%で評価する	
教科書		
学習書	「志望理由書・自己PR文完成ノート」（第一学習社）	
副教材	なし	

回	単元	学習書のページ	ビデオ No	レポート番号 / 締め切り	スクーリング試験	
1	自己分析テスト受検 *メディア視聴 *視聴確認テスト（プレテスト）	—	1-1 1-2	1/ 5月15日	前期	
	志望理由書・自己PR文とは *メディア視聴 *視聴確認テスト（レジュメ）	1	1-3			
2	「志望理由書」で押さえない4つのポイント *メディア視聴	本体2～7	2-1	2/ 6月30日		
	志望理由書を考えるための準備 自己を見つめよう *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体10～11 付録1, 54-59	2-2			
3	目標を定めよう *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体12～15 付録2	2-3	3/ 8月19日		
	動機を明確にしよう *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体16～17 付録2～3	2-4			
4	過程を明らかにしよう *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体18～19 付録3	2-5	4/ 10月20日		
	志望先とどうマッチするのかを明らかにしよう *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体20～21 付録3～4	2-6			
5	「自己PR文」で押さえない4つのポイント *メディア視聴	本体22～25	3-1	5/ 11月15日		後期
	長所と理由を探ろう *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体38～39 付録4	3-2			
	道のりと抱負を整理しよう *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体40～41 付録4～5	3-3			
6	「志望理由書」構成例&記入用紙 *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体22～25 付録4	4-1	6/ 12月10日		
	「自己PR文」構成例&記入用紙 *メディア視聴 *視聴確認テスト（work）	本体42～45 付録5				
	「志望理由書」の振り返り学習 「自己PR文」の振り返り学習 *メディア視聴	本体26～29 本体46～47	4-2			